

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	県営西宮浜松原住宅第5期建築工事	階数	地上10F
建設地	兵庫県西宮市浜松原町20番3、20番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	40人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月31日 予定	評価の実施日	2017年11月27日
敷地面積	1,893㎡	作成者	加古 豊
建築面積	351㎡	確認日	2017年11月27日
延床面積	2,933㎡	確認者	定森 淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合 敷地内を緑化することにより環境負荷低減を図ると共に地域に開放された豊かな空間となるよう計画しました。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 ホルムアルデヒド対策において建材はF☆☆☆☆以上を用いる計画とした。	Q2 サービス性能 品確法の劣化対策等級(構造躯体等)の等級3Iに該当	Q3 室外環境(敷地内) 景観法・西宮市都市景観条例を遵守した設計を行った。
LR1 エネルギー 個別熱源を採用した。	LR2 資源・マテリアル 断熱材はノンフロン材を採用した。	LR3 敷地外環境 広告物照明を行っていない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される